

# Microsoft 365 多要素認証 (MFA) 導入解説



---

携帯電話番号認証編

# 注意

1. 導入作業を行う前に解説(資料)を確認してください
2. わからないことがあった場合、そのまま放置はせず、[担任](#)へ問い合わせてください

※放置した結果、今後Microsoft365を使用したサービス(Teamsなど)が利用できなくなる場合があります！

# 事前に確認(準備)すること

## 1) 携帯電話

携帯電話番号(電話・ショートメール機能)を使って認証します。

※携帯電話の購入を強制するものではありません。携帯電話を持っていない場合は相談を！

※※携帯電話番号を使った認証に通話料等はありません。

ただし、海外へ行くと使えなくなりますのでできればアプリを使った認証をお勧めします。

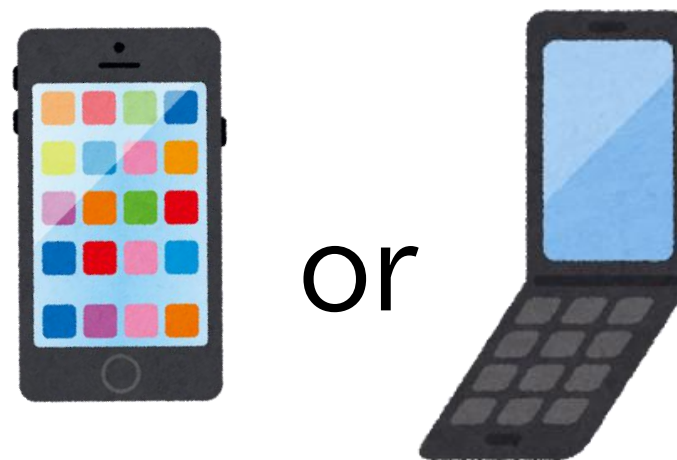
## 2) Microsoft365のパスワード

導入にあたり、パスワードの入力が複数回求められます。

入力がスムーズにできるように必ずパスワードの確認を事前においてください。

万が一パスワードを忘れてしまった場合は速やかに[担任](#)へ問い合わせてください。

はじめに





<導入作業用の環境について>

多要素認証の導入は、携帯電話(スマホまたはガラケー)を使用しながら行います。

作業をする際は、携帯電話をインターネットへ接続ができることが必要です。

## 導入の流れ

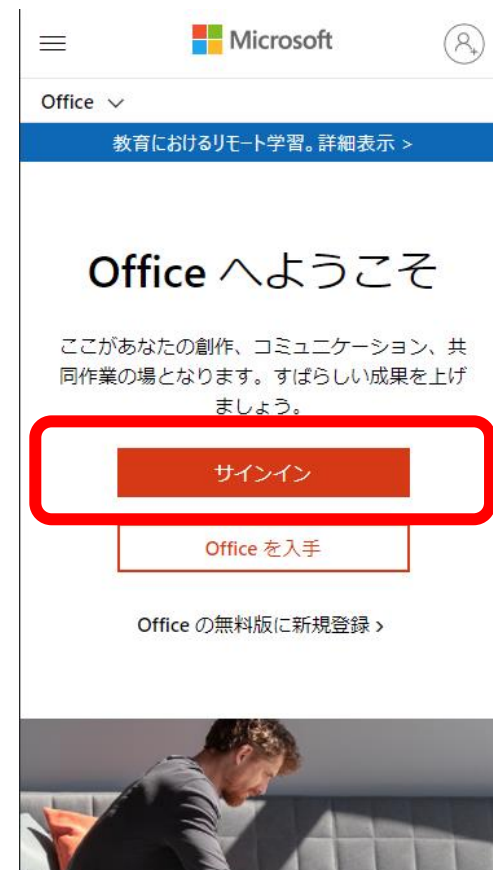
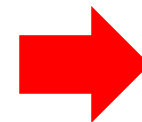
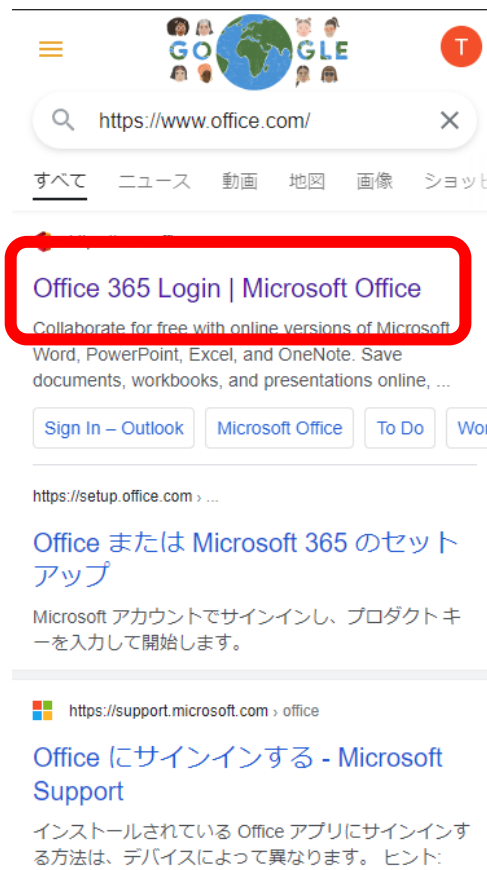
1. Webブラウザ(  Safari、  Google Chrome等)から Microsoft365へアクセスする
2. サインイン
3. 多要素認証の追加設定
4. 画面に従い手元の携帯電話を操作
5. 設定が完了したらFormsから報告

# 1.Webブラウザ(Safari など)からMicrosoft365へアクセスする

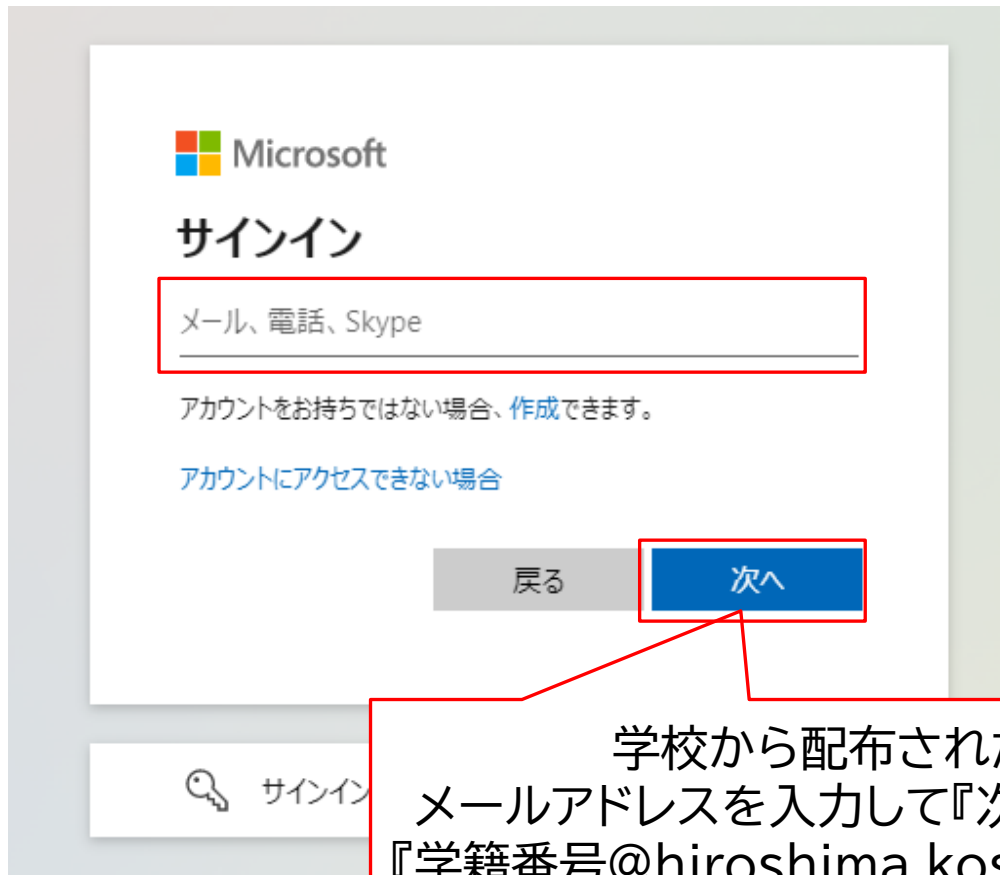
適当なブラウザ(Safari、Google Chrome 等)で下記URLにアクセスしMicrosoft365へサインインをしてください

「Microsoftアカウント」と「365アカウント」は異なりますので注意してください

<https://www.office.com/>



## 2.サインインの方法



Microsoft  
サインイン

メール、電話、Skype

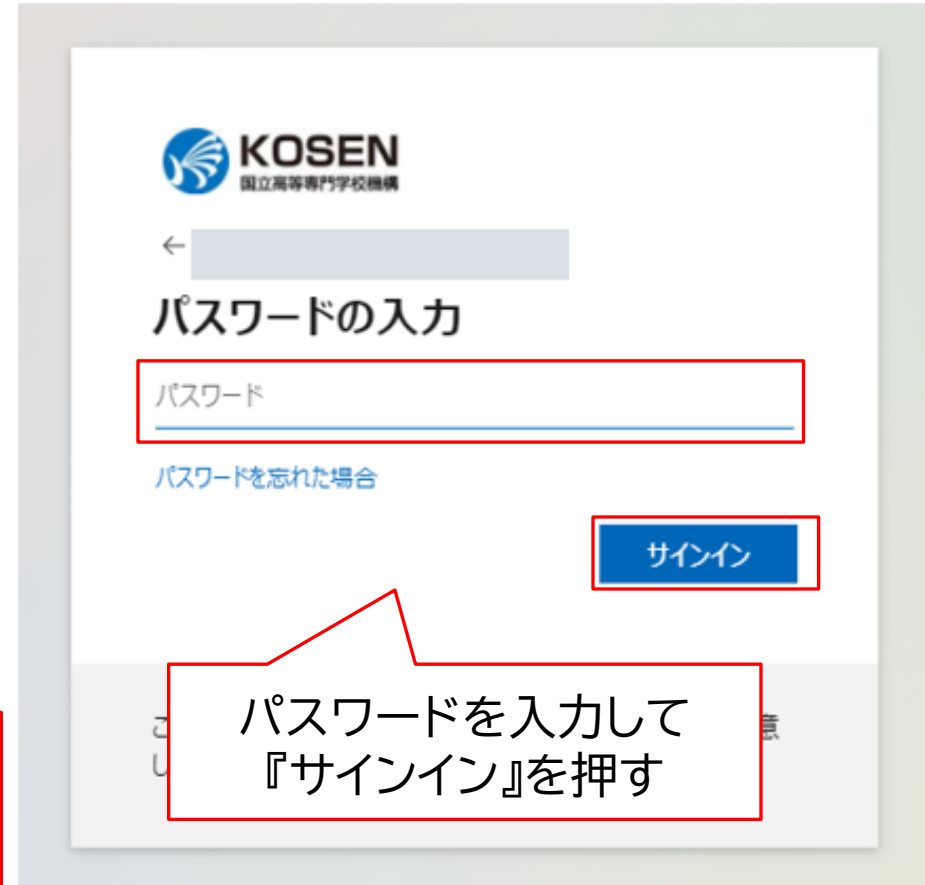
アカウントをお持ちではない場合、[作成](#)できます。

[アカウントにアクセスできない場合](#)

戻る 次へ

サインイン

学校から配布された  
メールアドレスを入力して『次へ』を押す  
『学籍番号@hiroshima.kosen-ac.jp』



KOSEN  
国立高等専門学校機構

←

パスワードの入力

パスワード

[パスワードを忘れた場合](#)

サインイン

パスワードを入力して  
『サインイン』を押す

## 2.サインインの方法

『詳細情報が必要』と表示された場合は、『次へ』を押して、**3.1方法の追加**へ進んでください。

学校から一時アクセスパスが指定されている場合は、一時アクセスパスを入力して『サインイン』を押して、**3.2方法の追加(一時アクセスパス)**へ進んでください。



KOSEN  
国立高等専門学校機構

〒731-8501@hiroshima.kosen-ac.jp

**詳細情報が必要**

ご使用のアカウントを保護するため、組織ではさらに情報が必要です

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

次へ



KOSEN  
国立高等専門学校機構

←

**一時アクセスパスの入力**

一時アクセスパス

一時アクセスパスを表示する

[その他のサインイン方法](#)

サインイン



## 3.1方法の追加

ここからは『詳細情報が必要』と表示された人の操作です。  
追加のセキュリティ確認の画面が表示されたら、必要箇所を変更して、『次へ』を押してください。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

1 認証用電話のまま

2 日本に変更

3 自分の携帯番号 (ハイフンなし)

4 テキストメッセージでコードを送信するに変更

認証用電話

日本 (+81)

方法

テキストメッセージでコードを送信する

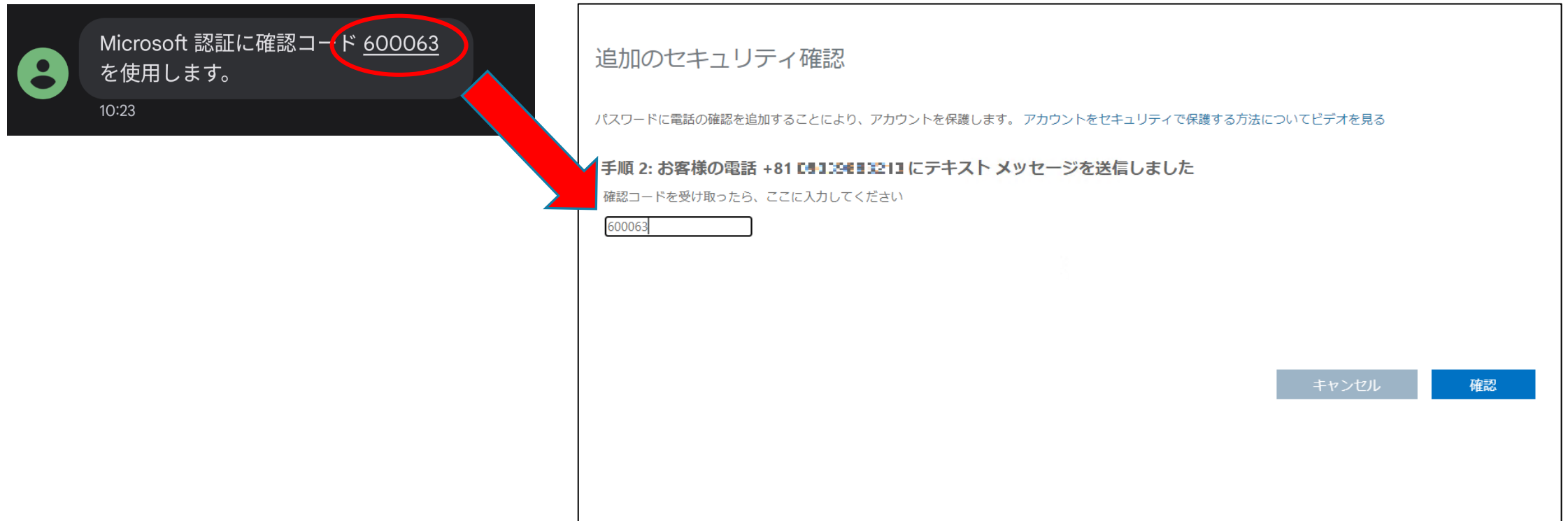
電話する

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

次へ

## 3.1方法の追加

少ししたらMicrosoftからSMSで6桁の確認コードが送られてくるので、入力します。



The image shows a two-part process. On the left, a dark grey SMS message from Microsoft contains the text "Microsoft 認証に確認コード 600063 を使用します。" with the code "600063" circled in red. A red arrow points from this code to a white security confirmation screen on the right. The screen is titled "追加のセキュリティ確認" and contains instructions in Japanese. It includes a text input field with "600063" entered and two buttons at the bottom right: "キャンセル" (Cancel) and "確認" (Confirm).

Microsoft 認証に確認コード 600063 を使用します。  
10:23

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

手順 2: お客様の電話 +81 09129493213 にテキスト メッセージを送信しました  
確認コードを受け取ったら、ここに入力してください

600063

キャンセル 確認

## 3.1方法の追加

“確認に成功しました。”と表示されたら、完了を押します。そのあと、Microsoft365のホーム画面が表示されたら、多要素認証の設定は完了です。Teams等が利用できるかどうか確認して下さい。

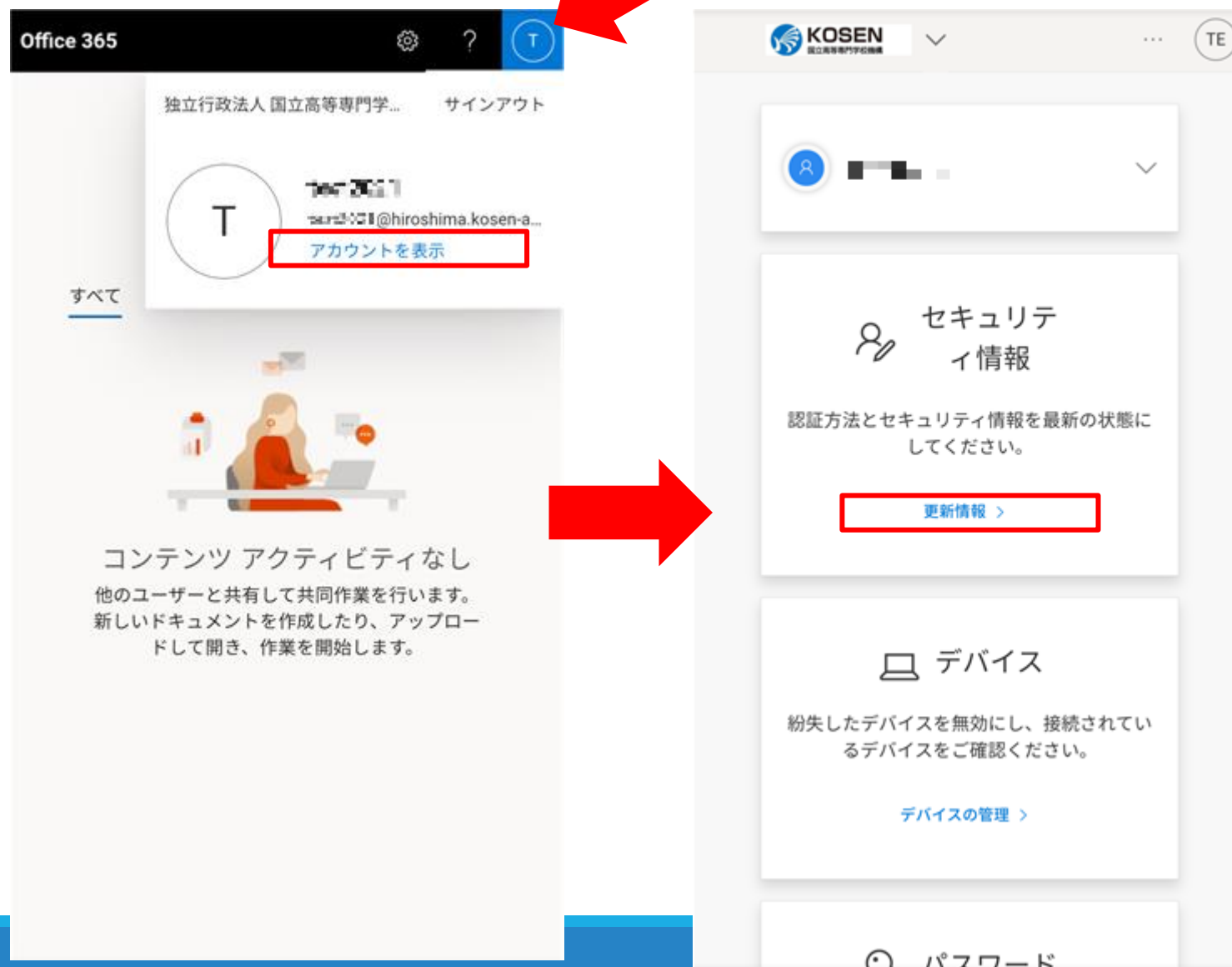


### 3. 2方法の追加(一時アクセスパス)

ここからは一時アクセスパスの入力  
をした人の操作です。

365のHOMEページ右上の自分の  
アイコンをタップ(矢印参照)  
表示された詳細から「アカウントを表  
示」をクリック

次のアカウント情報画面から「セ  
キュリティ情報」の『更新情報』を  
タップし詳細設定ページへ進みます



### 3. 2方法の追加(一時アクセスパス)

「方法の追加」を選択します。  
方法の追加をクリックすると、図の様に  
認証アプリ・電話(通話/SMS)などの  
方法を選ぶことが可能です。

ここでは**電話**を選択してください。



#### 方法を追加します

どの方法を使用しますか?

電話

キャンセル

追加

### 3. 2方法の追加(一時アクセスパス)

『国/地域』で日本(+81)を選択し、携帯電話の番号を登録する

※※必ず自分の携帯番号を入力してください。  
自宅の電話番号などは入力しないようにしてください!

『コードをSMS送信する』か『電話する』のどちらかを選択する

セキュリティ情報

自分のサインイン

これは、設定に使用される電話番号です。

既定の電話番号

電話

電話で呼び出しに应答するか、携帯ショートメール (SMS) によるコードの送信により、本人確認ができます。

どの電話番号を使用しますか?

日本 (+81)

コードをSMS送信する

電話する

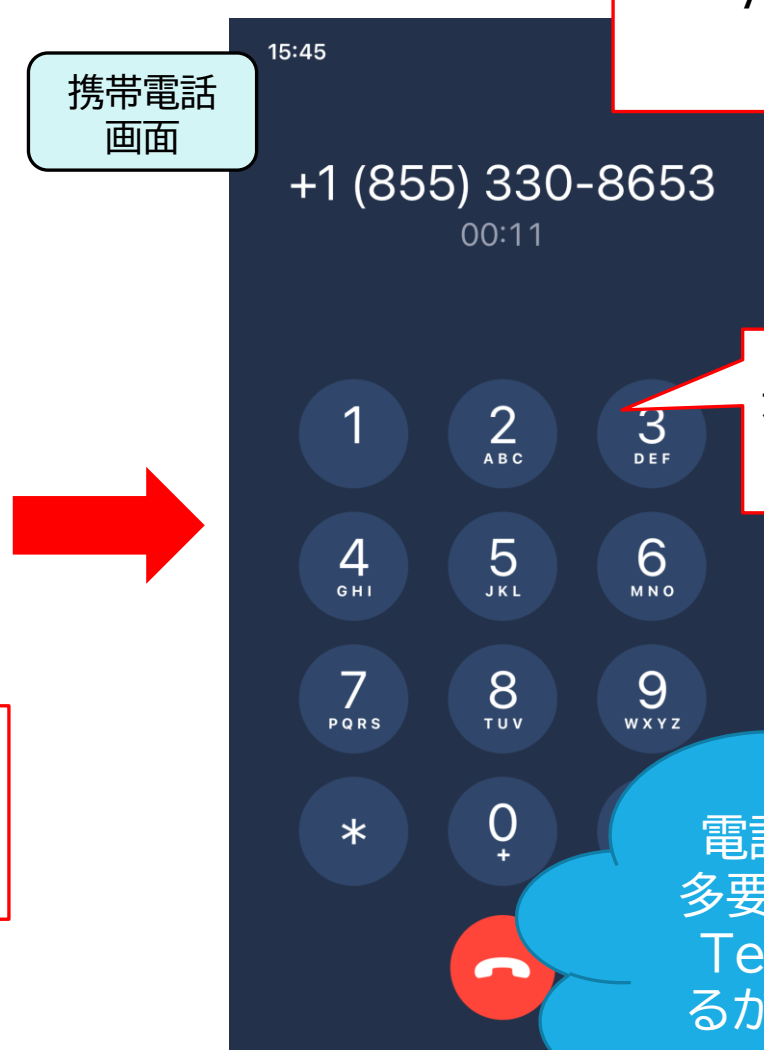
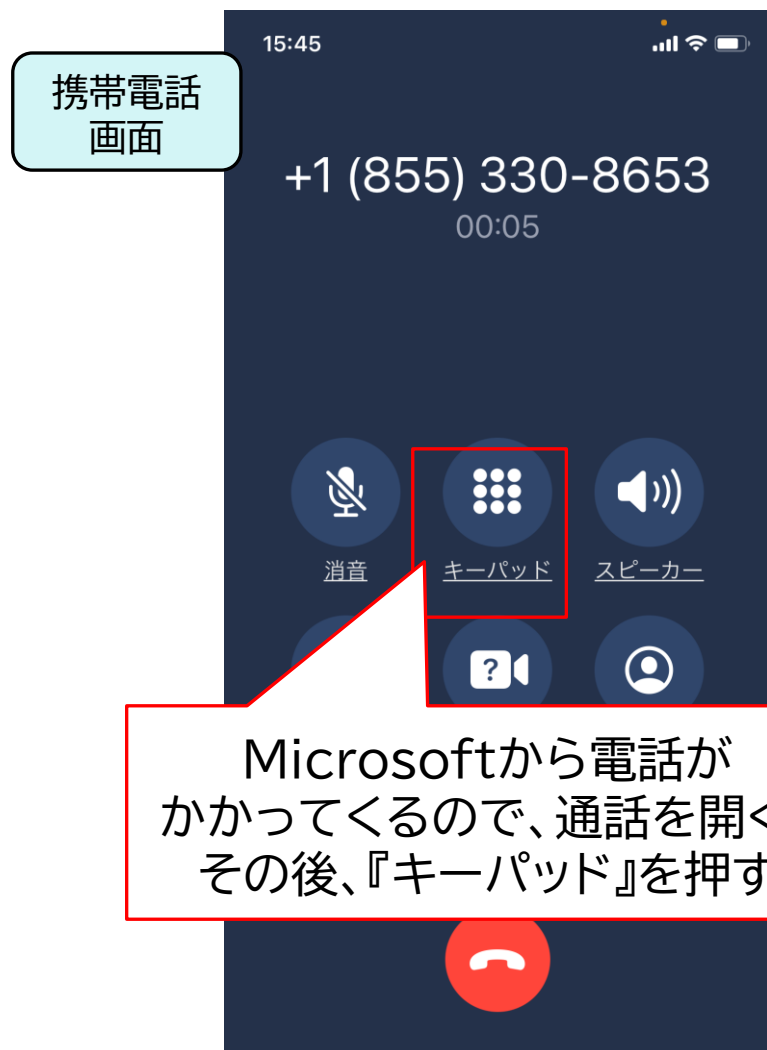
メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ]を選択すると、次に同意したことになります。サービス使用条件 および プライバシーと Cookie に関する声明。

キャンセル 次へ

日本はドロップダウンリストの真ん中あたりにあります

ハイフンなしの電話番号を入力

## 4. 携帯電話側の操作



(例)「電話する」を選択した時の、iPhoneでの操作になります。  
Android、ガラケーは本記事を参考に操作をして下さい。

通話で指示のあった番号を押し、入力が終わったら電話を切る。

電話番号の登録ができれば、多要素認証の設定は完了です。  
Teams等を開いて利用できるかどうか確認してください。

# 注意事項①

携帯電話の認証でサインイン時の認証を行う際、誤って「拒否の番号」を押さないように気をつけてください。

「拒否」をしてしまうと、即アカウントがロック(ブロック)されてしまい解除を行うまで365サービス使用ができなくなります。  
誤操作してしまった場合は即担任へ連絡を。

尚、解除には時間がかかるためその間学生生活へ多大な影響を及ぼします。そのため、操作の際は一層の注意を払ってください。



## 注意事項②

前ページに関連して、  
自分がサインインしようとしている時でない場合に  
アプリへ通知が来た場合は必ず「拒否」を行った上で速やかに  
担任へ連絡をしてください！

※アプリへ通知がくるということは、ID・パスワード共に第三者へ知られてしまい、不正なサインインをしようとしている可能性が高いためです。

## 注意事項③

機種変更・端末故障など、認証用の携帯電話が変わる場合は事前準備を行う必要があります。

(事前準備を行わない場合、サインインができなくなる可能性があります)

担任にて、相談をうけますので可能な限り、事前に(相談)問い合わせをしてください。

## Q&A

### Q1>携帯電話を所持していません

A1>状況をヒアリングして対応を検討します。速やかに[担任](#)へ相談してください

### Q2>通話、SMSがうまくいきません

A2>現時点での携帯電話の契約状況を確認し、必要に応じてキャリア(au,docomo,softbankなど)に問い合わせてください

### Q3>導入手順中に「あんしんフィルター」の画面に変わってしまい、操作がうまくいきません

A3>「あんしんフィルター」は各種キャリアに応じた、“ペアレンタルコントロール”サービスです。保護者の方と相談の上、制限解除を行ってください  
解除などの詳しい手順はキャリアへ問い合わせてください(学校側では対応ができません)

※保護者の方の方針等で解除ができない場合は、一度[担任](#)へ相談してください